

# ラテン & レゲエ

## ラテンの特徴

「ラテン」は主にキューバを元とするカリブ海発祥の音楽ジャンルです。

ラテンには「サルサ」「ソン」「ルンバ」「マンボ」など  
様々なジャンルが存在し、いずれも陽気でダンスブルなものばかりです。

そんなラテン音楽には以下のような特徴があります。

- 2拍目ウラ&4拍目で演奏される特徴的なキック
- クラーベと呼ばれる独自のアクセント
- パーカッシブな音遣い

## 2拍目ウラ & 4拍目で演奏される特徴的なキック

ラテン音楽では、キックは2拍目ウラと4拍目でのみ演奏されるのが基本。

この特徴的なキックがもたらすグルーブが  
このジャンルにおける最大の特徴といっても過言ではありません。

同じリズムで演奏されるベースとの絡みも相まって、  
延々とシンコペーション続く面白いビートになっています。

## クラベと呼ばれる独自のアクセント

クラベとは、ラテン音楽で用いられる拍子木のようなパーカッション。これにより固有のアクセントを演奏するのもラテン音楽の特徴です。

クラベにはいくつか種類があり、それぞれアクセントの取り方に微妙な違いがあります。ルンバで使用されるクラベを「ルンバ・クラベ」ソングで使用されるクラベを「ソング・クラベ」などと呼びます。

また、クラベはリズムの前半部分と後半部分を入れ替えて使用することができるという面白い特徴があります。

## パーカッシブな音遣い

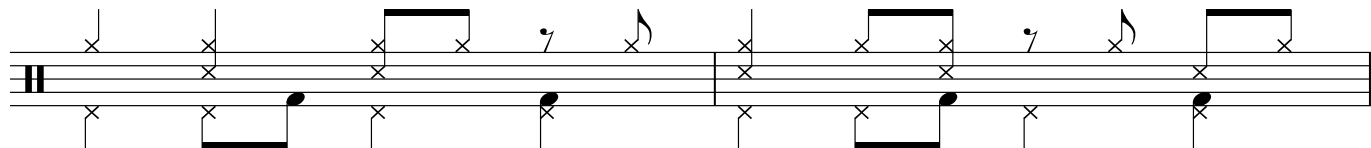
ラテンのビートは、本来カリブ海周辺の民族楽器で演奏されるものです。

それをドラムセットに置き換えて演奏する形になりますので、以下のようなパーカッシブなサウンドを積極的に取り入れながら演奏されます。

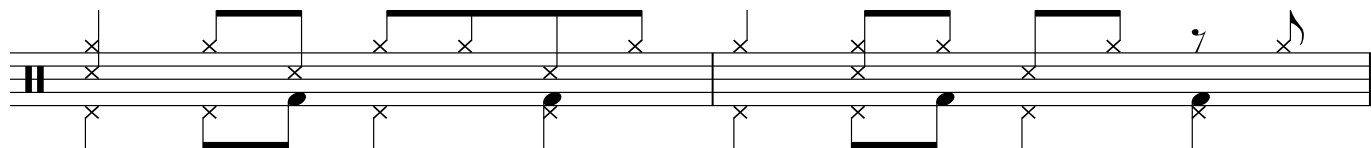
- サイドスティック
- タム
- ライドカップ
- カウベル

# ラテン

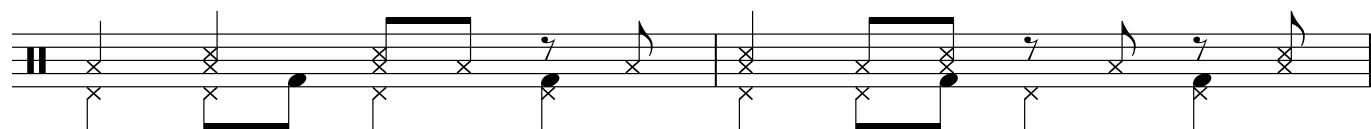
パターン①



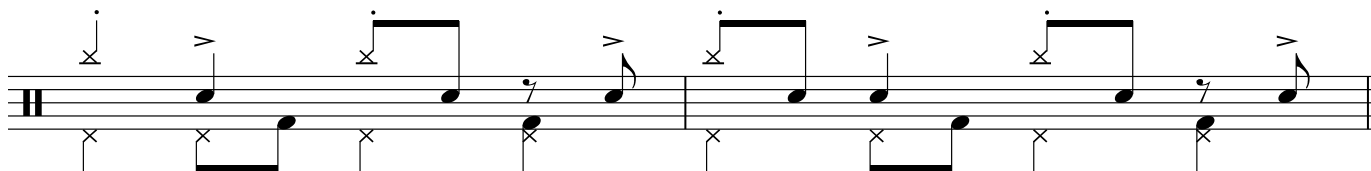
パターン②



パターン③



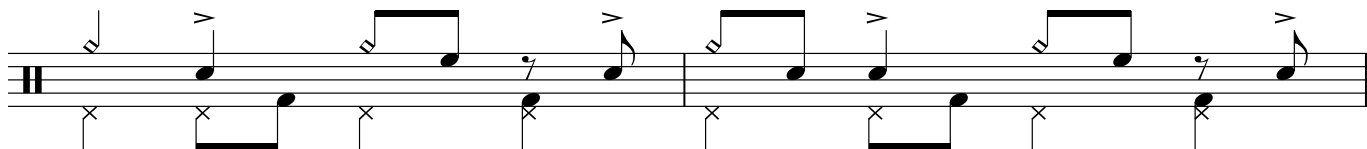
パターン④



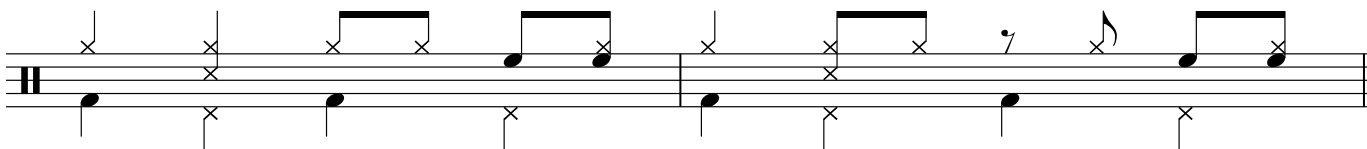
# ラテン

Cowbell

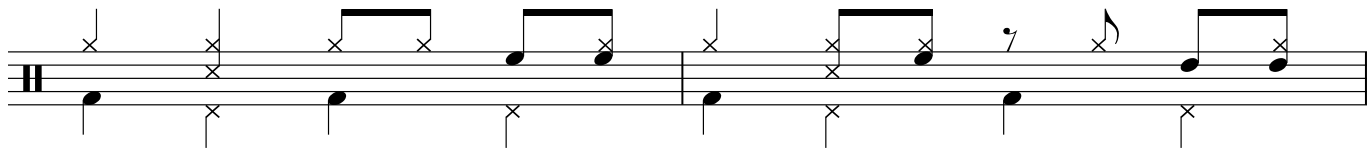
パターン⑤



パターン⑥



パターン⑦



# ラテンの打込みのコツ

## ■ ラテンのベロシティ

ラテン特有のキックのリズムによるシンコペーション感を強調するために、8分ウラのキックにはしっかりとアクセントをつけてあげると良いでしょう。その他のベロシティに関しては、8ビートや16ビートの基本に忠実に打ち込んであげればOKです。

## ■ ラテンのクオンタイズ

こちらも、象徴的なキックに着目してエディットしていきましょう。キックは全体的にプッシュ気味、とくに2拍目ウラのシンコペーションはかなり食い気味に演奏すると気持ちよくグルーヴします。ライドのスウィングなどは、8ビート&16ビートの基本に則ればOKです。



## レゲエの特徴

レゲエは、ジャマイカ発祥の音楽。

ゆったりのんびりしたビートが特徴の、  
これまた南国らしい雰囲気満載のジャンルです。

そんなレゲエの特徴は以下の通りです。

- ワン・ドロップ・フィールと呼ばれる独自のキック
- 3連符のフィールを基調とするゆったりとしたビート

## ワン・ドロップ・フィールと呼ばれる独自のキック

1小節に1回のみキックを演奏する「ワン・ドロップ・フィール」という独特のビート感が最大の特徴。

ラテン同様、キックの入れ方こそがこのジャンルのキモといえるでしょう。

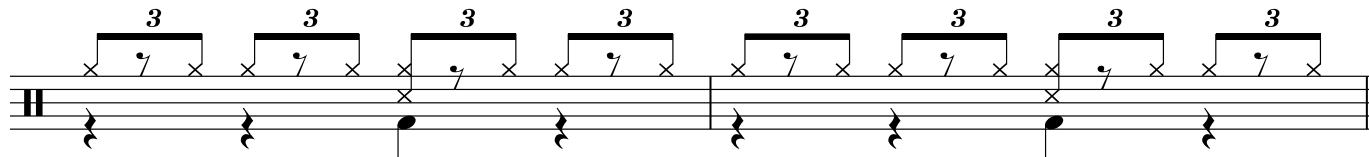
## 3連符のフィールを基調とするゆったりとしたビート

ハイハットによる3連の刻みは(または実際には刻んでおらずとも)、常に3連符のフィールを感じながらゆったりと演奏するのがポイント。

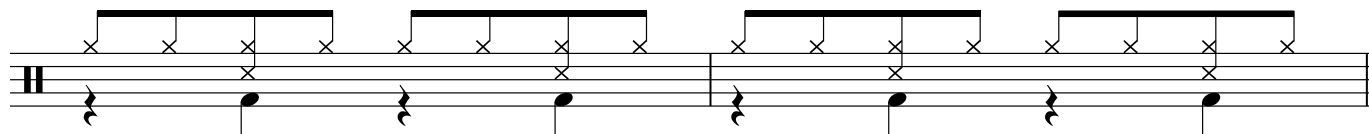
ストレートなリズムよりもほのぼのとした雰囲気アップします。

# レゲエ

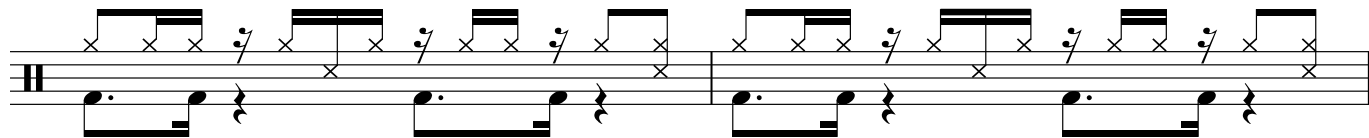
パターン①



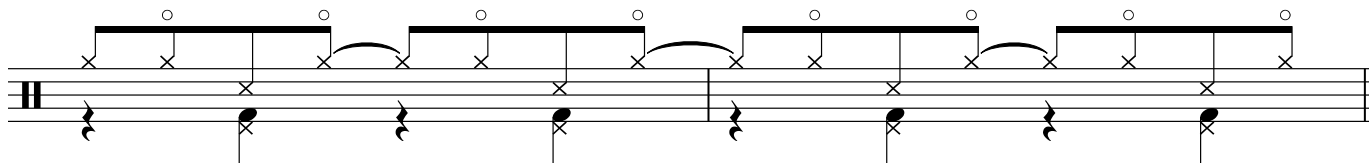
パターン②



パターン③



パターン④



# レゲエの打込みのコツ

## ■ レゲエのベロシティ

レゲエでは、やはり象徴的な「ワン・ドロップ・フィール」にしっかりとアクセントをつけて入力するのがポイントです。

ハイハットの刻みは、ラテン同様8ビート&16ビートの基本に忠実に則りつつ、3連ウラを控えめにさりげなく添えてあげるくらいが程よいバランスになります。

## ■ レゲエのクオンタイズ

ハイハットは、3連ジャストよりややルーズ目(3連ジャストよりプッシュ気味)に入力するとよいでしょう。

「ワン・ドロップ・フィール」は、ジャストよりもかなりレイドバックさせることで、独特のおだやかな雰囲気を作ることができます。